



# 令和7年度 八幡市当初予算案の概要

住んでよし、訪れてよし

Smart Wellness City,  
Smart Welcoming City

## Yawata City

みんなで創って好きになる  
健やかで心豊かに暮らせるまち





# 予算編成の基本的な考え方

## R6現状認識

- ▶ 義務的経費増加に加え、資材価格の高騰等による事業費変動などの影響を受け、市財政は引き続き警戒モード
  - 厳しい財政状況であるが、将来に課題を積み残さない取組が必要
- ▶ 第5次総合計画の着実な推進
  - 後期基本計画の折り返しの年 ➔ R7も第5次総合計画の将来都市像と基本目標に向け、各施策を着実に推進
- ▶ 歳入減少及び歳出増加要因への対応
  - 生産年齢人口の減少が続き、円安や物価高騰の影響など社会経済情勢に不確定要因がある中、医療・社会保障経費の増加等により収支面でも予断を許さない状況であり、慎重かつメリハリのきいた予算執行が不可欠
  - 持続可能で健全な財政運営の確立が継続した課題

## R7予算編成の考え方

- ▶ 市長就任2度目の予算編成となるR7は、公約実現に向け施策を前進させる
  - 第5次総合計画の目指すべき将来都市像を実現し、現世代から将来世代につながる施策を展開
  - 一般会計予算規模 335億円 (+ 8.4%)
- ▶ 国補正予算等を活用して、緊急安心安全対策を前倒しで実施
  - 2月補正予算対応 3.9億円規模 (13か月予算)



# 予算規模

## 第5次総合計画後期基本計画の達成に向け重点6分野に積極的に投資

- 国補正予算等も活用した13か月予算として編成
- 八幡だからこそできる『成長を掴むまちづくり』にむけた予算として編成

➤ **一般会計 335億円**

(対前年度当初比 +8.4%)

➤ **特別会計 167億2千万円**

➤ **事業会計 52億1千万円**

**全会計合計 554億3千万円**



当初予算に加え、2月補正において、

**3.9億円規模の予算を編成**

**(13か月予算)**

(単位：千円、%)

会計名	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減率	
一般会計	33,500,000	30,910,000	8.4	
特別会計	休日応急診療所	27,900	27,300	2.2
	駐車場	11,300	11,200	0.9
	国民健康保険	7,340,900	7,530,100	△ 2.5
	介護保険	6,765,900	6,614,400	2.3
	後期高齢者医療	2,576,200	2,490,200	3.5
	合計	16,722,200	16,673,200	0.3
水道事業会計	2,831,661	2,398,770	18.0	
下水道事業会計	2,380,712	2,337,397	1.9	
総計	55,434,573	52,319,367	6.0	



# 第5次総合計画の概要

(2018-2027)

## — Smart Wellness City, Smart Welcoming City —

### ■ともに支え合う「共生のまち やわた」

～多様な生き方を尊重し合い、共に輝きながら生きていけるまちづくり

### ■子どもが輝く「未来のまち やわた」

～未来を担う子どもの成長を地域で一貫してサポート

### ■誰もが「健康」で「幸せ」な「健幸のまち やわた」

～「健康」で「幸せ」に暮らし続けられるスマートウェルネスシティの推進

### ■自然と歴史と文化が織りなす「観幸のまち やわた」

～歴史と文化が織りなす「観幸／出逢いのまち」

### ■しなやかに発展する「活力のまち やわた」

～人・物の流れをつくる基盤の整備

### ■持続可能な「安心・安全のまち やわた」

～市民の生命・財産を守り、持続可能なまちづくりをさらに推進

※次ページ以降に主な事業を掲載



# 「共生・協働のまちづくり」

## 多様な生き方を尊重する共生・協働社会の推進

### 人権政策推進の取組

新規・継続

・ 人権教育・啓発を総合的かつ計画的に推進するための基本的指針となる「第3次人権のまちづくり推進計画」の策定に着手

計画期間：R8～R17

・ 社会情勢等に対応するため、令和3年度から12年度までを計画期間とする「男女共同参画プランるーぷ計画Ⅲ」の中間見直し



### 住居確保給付金の充実 の拡充

生活が不安定な状況となっている方の生活再建・居住の安定に向け転居費用助成を拡充

### 障がいのあるなしにかかわらず安心して暮らせる社会の推進

新規・充実

・ 音声筆談・手話通訳機能を有するタブレット端末を導入  
・ 障がい者日中一時支援の事業単価拡充



### 外国人が暮らしやすい地域社会づくり

継続

・ 相互理解促進に向けた地域住民との交流イベント等の実施  
・ 日本語指導ボランティアの養成講座の実施



# 「子どもが輝く未来のまちづくり」

## 未来の八幡を担う子どもの成長を地域で一貫サポート

### 子育て世代のあらゆる負担軽減 新規・継続

- ・導入済の使用済み紙おむつの廃棄委託と合わせ「おむつの手ぶら登園」を実現
- ・学校給食費負担軽減助成

### 子育て支援の充実 新規・充実

- ・おひさまテラス開所日数拡充に伴う支援充実
- ・ファミリーサポートセンターのサポート会員への助成 府内初

### 就学前施設・小学校・中学校環境整備 新規・充実

- ・南ヶ丘保育園と南ヶ丘第二保育園の統合移転に向け、新園舎の設計に着手
- ・さくら小学校給食室改修
- ・中央小学校のトイレ大規模改造
- 2月補正・男山東中学校エレベーター設備等整備
- ・八幡小学校トイレ整備・橋本小学校給食室 トイレ改修の設計 等

### 母子保健事業の充実 新規・充実

- ・産前・産後ヘルパーの利用時間拡充
- ・産後ケア事業の利用助成・利用日数拡充
- ・5歳児健康診断の実施

### 多様な学びの場の充実 充実

- ・不登校に特化した体制を小学校にも整備
- ・放課後学習クラブと地域による寺子屋を統合し、自学自習の場と放課後の居場所を確保

### 学校教育の充実 充実

- ・小学校水泳指導民間委託を全8校で実施
- ・中学校休日部活動の地域移行の推進

### 養育費確保支援 新規

- ・離婚後の養育費の取り決めや保証等に係る費用の一部を補助し、養育費確保等を支援



# 「『健幸』のまちづくり」

## 「健康」で「幸せ」を実感できるまち八幡の推進

### 高齢者等への支援

充実

- ・高齢者健康福祉計画及び・介護保険事業計画の次期計画策定に向け、実態調査を実施 計画期間：R9～R11
- ・多世代交流通いの場への助成
- ・介護予防・閉じこもり予防の取組み通所型サービスBの拡充
- ・シルバーライフラインに屋内携帯型の緊急通報装置を導入

介護特会

### がん患者支援の充実

新規

- 小児がん等で髪を失った子どもたちに寄付された髪の毛でウィッグを作成する、ヘアドネーション活動への助成

全国初

### 公園施設の充実

新規・充実

- ・官民連携事業の検討に向けたサウンディング調査の実施
- ・市民体育館屋根改修 等

# 「『観幸』のまちづくり」

## 自然と歴史文化が織りなす文化観光まちづくりの推進

### 大阪・関西万博関連事業の実施

新規・継続

- ・石清水八幡宮でのライトアップイベントを実施
- ・観光協会と連携し文化財の公開やバスツアー等による万博来場者の誘客

### 新・空中茶室創造推進事業

継続

- 男山展望台の美装に向けた基本設計を実施



# 「活力のまち やわた」

## 新たな価値の創造と土地利用の転換を推進

### 地域公共交通の再編

継続

- ・バス廃止路線の代替として時限的に乗合タクシーを運行

### 未整備農地への取組

新規

- ・未整備農地の現況調査を実施

### 石清水八幡宮駅周辺整備に向けた取組

充実

- ・まちの玄関口としてふさわしい駅前整備に向け、グランドデザイン(目指す将来像)を策定

# 「安心・安全のまちづくり」

## 災害に強い「安心・安全」で持続可能なまちづくり

### 旧庁舎及び敷地環境整備

継続

- 旧庁舎の跡地整備を進め、隣接する新本庁舎の防災拠点機能を強化するとともに、新たな市民の活動拠点となる「防災・市民広場」を整備

### 公共施設再編の検討

新規

- 公共施設再編計画策定に着手

### 災害への備えの充実

新規・継続

- ・第3号取水井の更新による安定した自己水源の確保
- ・吉野遊園に新たな雨水地下貯留施設を整備

下水道事業

水道事業



# 国補正予算等を活用した安心安全対策（6年度2月補正）

13か月予算  
(3.9億円規模)

## 「活力」ある「安心・安全」なまちづくりに向けた基盤づくりの推進

橋本駅周辺拠点整備（駅前広場整備工事）

単独道路等整備（山手幹線舗装補修工事）

橋りょう長寿命化（一の橋補強補修工事）

## 学校施設の安心安全対策の実施

男山第二中学校グラウンド改修

男山東中学校エレベーター整備（再掲）

▶活力ある八幡市の基盤づくりを進めるとともに、安心・安全への対策をしっかりと推進

## 切れ目ない物価高騰対策の実施（7年度当初予算）

### 物価高騰下において、国の緊急対策と連携し、緊急対応する事業

水道料金減免（2期分）

給食費支援（R7物価高騰による値上がり分）（再掲）

▶国の地方創生臨時交付金を活用し、切れ目ない対策を実施